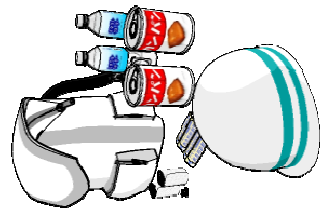


※ 解答は、《解答らん》に書きましょう。

坂口さんは、「防災集会」に向けて、作文とレポートを作成しました。これらを読んで、あとの問いに答えましょう。

【作文】



その知らせは「①誤報」でした。でも、誤報でよかったです。

あちこちからいつせいにびびく②けたたましい音に思わず耳をふさいだとき、わたしは、母といっしょにスーパーの中にいました。音は、母のバッグからも飛び出してきました。音の主は、携帯電話でした。母は、とつさにわたしの手を取って、わたしをしがみこませ、そして、わたしにおおいがぶさりました。一、二、三、…十を数えても、それはやっつきませんでした。一分が過ぎたころには、こおりついていたスーパーの空気はすっかり解けて、いつもと変わらない感じにもどっていました。

このときの携帯電話の反応は、大きな揺れが来ることを知らせる「緊急地震速報」というサービスでした。家に帰ってから、テレビのニュースを見ると、気象庁の職員が「装置の故障による誤報であった」という説明をしていました。

次の日の新聞には、県内全域での緊急地震速報発令は、速報の運用開始以来、初めてのことだと書いていました。JR四国では、速報により列車が非常停止し、五分ほどおくれた便があつたそうです。

わたしは、携帯電話の大きな音を耳にしたとき、これから大変なことが起こると直感しました。頭上から、商品が次々と降ってくる。棚がたおれてくる。最悪の場合、スーパーの建物自体がくずれ落ちる。数秒間に、いろいろなことを考えました。

速報が流れてから、地震がやってくるまでの時間は、ごくわずかです。それが、たとえ一、二秒であつたとしても、最もよい対応をすばやく取る必要があります。場合によっては、一しゅんの判断や行動のまちがいが、命を落とすことにつながることもさえあります。

そのためには、安全確保について、学んだり考えたりしておくことが大切です。学校での避難訓練や、家庭での緊急避難場所の確認など、わたしは今までにいろいろなことに取り組み、災害に対する知識をたくわえてきました。

でも、今回の経験を通じて、知識以上に大切なことがあると実感しました。それは、心の準備です。あのとき、わたしは、守ってくれている母の下で、まったく何もできずにいました。その後、地震が来ないことが分かつてからも、しばらくはどきどきが止まりませんでした。わたしは、いつおそってくるか分からない自然災害に対して、あふないと思つたしゅん間に、できるだけ平常心で応じるための心の準備ができていませんでした。

今回のような誤報がたびたびあつては困りますが、わたしにとっては、心の準備の大切さを思い知る、またとない機会だつたと思います。

緊急地震速報のしくみ

坂口真理子

1 地震波について

地震が発生すると、最初に揺れた地点から、円が広がるようにして、揺れが地面を伝わります。これを「地震波」といいます。地震波には、次の二種類があります。

○P波…一秒間におよそ7キロメートルの速さで広がる、弱い揺れ。

○S波…一秒間におよそ4キロメートルの速さで広がる、強い揺れ。

2 地震を観測する体制について

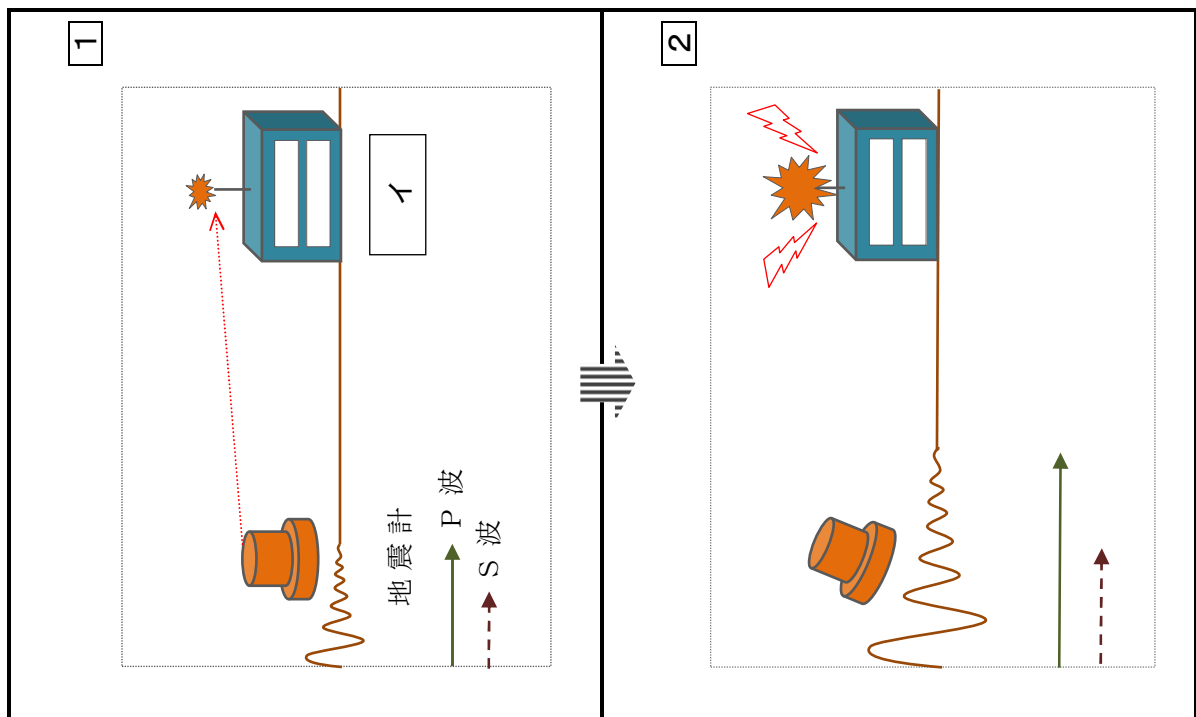
全国には、地震計など、地震の発生をすばやくとらえる装置が千か所以上設置されています。

3 気象庁の果たす役割について

気象庁には、全国にある地震計などからデータが集まってきます。地震計が強めの揺れを観測したとき、気象庁は、その揺れが伝わりそうな地域^{ちいも}に向かって、緊急地震速報を出します。

このとき利用するのが、P波とS波の（ア）のちがいです。次の図1のように、地震計が先に伝わるP波をキャッチした段階で、強い揺れをもたらすS波がやってくることを知らせます。気象庁が緊急地震速報を発表すると、図2のように、テレビやラジオ、携帯電話、防災行政無線^{ぼうさいせうせん}などを通じて、速報が流れます。

〈図〉



※ 本文及び図は、気象庁のホームページを参考にしました。

【三ヶーシ】

一 【作文】の――線部①「誤報」を次のように言いかえます。（ ）に当てはまる言葉を五字で書きましょう。

() 知らせ

二 【作文】の――線部②「けたたましい」は、「それまでの静けさを破^{やぶ}って、とつぜん高くするとい音が聞こえてくる様子」を表す言葉です。この言葉を使った次の文の○に当てはまる語を、ひらがな一字で書きましょう。

モズの鳴き声がけたたまし○ひびく。

三 次は、【作文】で坂口さんが伝えだかつたことについて述べた文です。（ ）に当てはまる言葉を、二十字以上、三十字以内にまとめて書きましょう。

今回の誤報により、()が大切であることを学んだ。

四 【レポート】の――線部（ア）に当てはまる言葉を、レポートの中から二字でぬき出して書きましょう。

五 【レポート】の〈図〉中のイに当てはまる言葉を、レポートの中からぬき出して書きましょう。

シート17

解答らん

第 学年 組 番 名前

一

--	--	--	--	--

二

--

三

四

--	--

五

--

シート17 正答例

- 一 あやまった、まちがった、正しくない など
- 二 く
- 三 災害が起きたとき、平常心で応じるための心の準備（23字） など
- 四 速そ
- 五 気象庁